令和6年 南部公民館だより

発 行:田辺市南部公民館 (田辺市末広町11番3号) TEL:0739-25-0360 館 長:押川 仁 主 事:日下 智哉 FAX:0739-34-2585 事務局 〒 646-0025 田辺市神子浜一丁目4番66号(市立東陽中学校内)



バラと音楽の鑑賞会の開催について



東陽中学校・東部公民館・南部公民館では、下記の日程で東陽中学校敷地内バラ園の一般開放と演奏会の開催を予定しております。

詳細につきましては、来月号公民館だよりにてお知らせいたしますので、ご近所お誘いあわせの上、皆様是非ご来場ください。

日程 5月11日(土) ※入場無料 演奏会 10時~11時30分頃(予定)

バラ園開放 9時~12時







~出演者~

アコーディオニスト 田ノ岡三郎 氏



東京を拠点に全国(時に海外)で活動を 続ける「旅するアコーディオニスト」。東 京音楽大学卒。のちにパリにてダニエル・ コラン氏に師事。

「ひよっこ」、「逃げるは恥だが役に立つ」等のTVドラマ、「炎炎の消防隊」、「ゴールデンカムイ」、「天気の子」などのアニメや映画、その他CM、ゲームなどの音楽への演奏参加も多数。NHK連続テ

レビ小説「エール」、「なつぞら」など稀にキャストとしての 出演もしている。自身のルーツは田辺市。



東部・南部・ひがし公民館3館合同ソフトバレーボール大会 結果

去る3月17日(日)、東陽中学校体育館にて、東部・南部・ひがし公民館3館合同ソフトバレーボール大会を開催しました。当日は7チーム40名の参加があり、熱戦が繰り広げられました。 大会結果は、以下のとおりです。



2位:木曜バレー

3位:田上

1位:清水







未来へつなかる道

公民館サークル受講生の募集!



趣味や教養の幅が広がるだけでなく、新しい交流の輪が広がります。経験者はも [↑] ちろん、講座に興味をお持ちの初心者の方も是非ご参加ください。 お気軽に東部公民館(25-0360)までお問い合わせください。

١٨	-
111	
	0.0
	×

サークル名	開講日	受講時間	会 費
東部なでしこの会 ※田辺市やすらぎ対策課主催の「わかわか教室」 を3カ月受講する必要あり	毎週火曜日	9時30分~11時	無料
健康体操・レクリエーションサークル	第1・3・4・5火曜日	19時~21時	無料
モリヨーガ	毎週水曜日	10時~11時30分	100円/1回
東舞乃会	第2・3・4金曜日 ※都合により変更あり	13時30分~15時	15,000円/年
東部卓球クラブ	第2·4土曜日 第1·3日曜日	19時~21時	100円/1回
ソフトバドミントンサークル	第1・3・5土曜日 その間の日曜日	19時30分~ 21時30分	100円/1回または 2,000円/年

脳リフレッシュ ~健康マージャンで楽しく脳を活性化~ の参加者を募集します

「賭けない・飲まない・吸わない」をスローガンにしている健康マージャンを活用し、思考力を働かせ、仲間同士で交流しながら認知症予防に取り組みます。みんなで楽しく脳のトレーニングをはじめてみませんか? ※マージャン初心者の方を対象にした教室です。

■ 日 時: 令和6年**5月31日~8月9日** 毎週 金曜日 (全11回予定)

■ 日 時: 13時30分~15時30分の2時間程度(受付 13時~)

■ 場 所:**新庄公民館**

■ 対 象:市内にお住まいの65歳以上の方で、かつ全ての教室に参加できる方

■ 内 容:◇健康マージャン(1から学ぶ健康マージャン)

◇「認知症の正しい理解と予防」のお話

◇認知症の方への関わり方

◇脳の健康度テスト(約50分)

◇認知症予防に役立つお口や栄養などの健康講座 他

■ 定 員:16名程度(先着順)

■ 参加費:無料

■ 持ち物:筆記用具、動きやすい服装、飲み物、眼鏡(必要な方:脳健康度テストを実施)

■ 申込み: 令和6年4月15日(月)から4月26日(金)までに高齢福祉係まで、ご自身が、電話でお申し込みください。

【問合せ】 田辺市やすらぎ対策課 高齢福祉係(電話:26-4910)

公民館のLINEアカウントご登録お願いします!

①右のQRコードを読み取り、 「田辺市南部公民館」を追加して登録!

②「@508swgdv」を検索して登

是非、友だち追加してください♪

毎月のカラー版館報の配信や各種イベント情報 など、様々な情報を発信していきます!



誤表記の訂正とお詫び

先月号(3月号)の公民館だより にて、"闘鶏神社"と誤った表記 がございました。

正しくは"鬪雞神社"です。 訂正してお詫び申し上げます。





ŧ

第554号(卒業特集)

令和6年3月21日

田辺第二小学校

学校だより

ご卒業おめでとうございます!

6年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。男子24名、女子28名、 合計52名の巣立ちです。中学校でも自分の目標に向かって精一杯頑 張って下さい。

今年は新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、コロナ前のように 様々な行事がほぼ通常どおりとなり、6年生の活躍する姿を沢山見るこ とができました。6年生のみなさんは、よきリーダーとして学校を、下級生 たちを引っ張ってきてくれました。運動会でのよさこいソーランや校内音 楽会での歌や合奏などに精一杯取り組んでいた姿は、とても輝いてい ました。仲間と協力し、一致団結して歩んできたみなさんは、心も体も大 きく成長しました。小学校での学びを土台として、中学校でもさらにご活 躍されることを祈っています。

卒業生へのお祝いのメッセージ



○ご卒業おめでとうございます

小学校6年間でのたくさんの思い出を胸に、今、羽ばたいていくみなさ んの新しい門出を心より祝福いたします。

4月からは中学校生活がスタートしますね。それぞれの「夢」に向かっ て、一歩一歩、努力することを忘れず前進して行ってください。

みなさんの活躍と健闘を祈っています。 【前校長 廣田 敬則】

○ご卒業おめでとうございます

6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんと一緒に過ごしたのは、3年間でしたが、たくさんの思い出が 残っています。その中でも運動場にみんなで芝生を植え直し、伝統ある 田辺第二小学校の運動場を絨毯にしたことはよき思い出です。

6年生になった皆さんとは、修学旅行をはじめ、運動会や郡市音楽会 で出会うことができましたね。郡陸上大会での四百メートルリレーで男女 ともに優勝の走りは圧巻でした。出会うたびに、心も体も大きく成長して いる皆さんに驚くと共に、「教頭先生や!こんにちは」と笑顔で挨拶して くれるのが嬉しかったです。

4月からは、いよいよ中学生になりますが、先生方、友人たちから学ん だ一つひとつのことを大切にし、立派な中学生になってください。これか らの皆さんのさらなる活躍を期待しています。

【大坊小学校 中山 博文】

○ご卒業おめでとうございます

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんと共に過ごした 田辺第二小学校での楽しい日々を、とても懐かしく感じます。

6年間の小学校生活を終え、新しい進路に向かって旅立とうとする皆 さんは、心も体も大きく成長されたことでしょう。

これからも人との出会いを大切にし、自分らしさを忘れず、夢に向かっ て大きく羽ばたいてください。皆さんの今後の活躍を期待しています。

【新庄第二小学校 小林 朋世】

○ご卒業おめでとうございます

みなさんと過ごした5年生での1年間は本当に楽しく、今でも心に残っ ています。いつも優しく、一生懸命に頑張っていたみなさんは、本当に大 きく立派に成長しました。運動会や校内音楽会でみなさんの元気な姿 を見ることができ、とても嬉しかったです。

いよいよ、お世話になった先生方や6年間の思い出が詰まった校舎に 別れを告げるときが来ました。これから長い人生です。いろいろなことが あると思いますが、何事も積極的に挑戦し、夢に向かって大きく羽ばた いてください。応援しています。

【田辺第一小学校 阪口 真紀】

○ご卒業おめでとうございます

ピカピカのランドセルを背負い、笑顔いっぱいの皆さんと出会った日 が昨日のことのように思い出されます。

小学校での6年間はどうでしたか。

この1年間は、田辺第二小学校のリーダーとして、何事にも一生懸命 に頑張り、時には、辛いことや思い通りにいかないこともあったかもしれ ません。しかし、その頑張ってきた一つ一つがみなさんを一回りも二回り も大きく成長させてくれたことと思います。

4月からはいよいよ中学生ですね。

新生活が始まり、楽しいことや困難なこともあると思いますが、友達や 家族、先生方の力を借りながら乗り越えていってください。

そして、みんなの素敵な「笑顔」を忘れず、たくさんの思い出を作り、自 分の夢に向かって歩んでいってください。

いつまでも応援しています。

【鮎川小学校 小田 奈都美】

○ご卒業おめでとうございます

みなさんが第二小学校に入学してきた日が、昨日のように思い出され

みなさんが1・2年生の時に、なかよし学級の担任として、様々な授業 や行事に一緒に取り組んだ日々が、素敵な思い出として残っています。 幼いながらに、友達のことを大切に、協力する姿がたくさん見られ、そ の度に心があたたかくなりました。

そんなみなさんも、4月から中学生。新たな環境に、期待や不安な気 持ちもあるでしょう。第二小学校で学んだことに、自信と誇りをもち、新し いことにチャレンジしてくださいね。

心優しい、友達想いなみなさんをこれからもずっと応援しています。

【三里小学校 佐武 宏哉】

○ご卒業おめでとうございます

小さく可愛らしい姿で入学してきたことが昨日のことのように思い出さ れます。

にぎやかで、元気いっぱいで、楽しい皆さん、6年間で心も体もたくま しく成長したことでしょう。

いよいよ4月から中学校生活が始まります。小学校で学んだことをいか して、新しいことに挑戦し、楽しい中学校生活を送れることを願っていま

そして、自分らしさを忘れず、良い思い出を作り、良い友達ができるこ とを願っています。

【高雄中学校 前 恵太】

○ご卒業おめでとうございます

新たな門出を心よりお祝い申し上げます。

4年生のときに2分の1成人式をしましたね。将来の夢を発表していた ことがなつかしく思い出されます。

4月からはいよいよ中学生ですね。自分らしさを大切にして、自分の夢 に向かって歩んでください。

ご活躍を応援しています。

【稲成小学校 吉垣内 慈子】

○ご卒業おめでとうございます

卒業生のみなさん、いよいよ中学生ですね。

みんなと一緒に過ごした1年間を思い返してみると、楽しかった思い出 でいっぱいです。郡陸上競技大会や郡市音楽会で出会ったときに、お 兄さん、お姉さんになった姿を見られて嬉しかったです。これから先、 迷ったり、悩んだりすることもあると思いますが、自分らしく前向きに頑 張ってください。いつまでも応援しています。

【三栖小学校 田上 千裕】





田辺市立東陽中学校・学校だより 最終号 令和6年3月22日

令和5年度が修了しました

本日3月22日、令和5年度の修了式を無事に迎えることができました。3月7日には卒業証書授与式が行われま した。様々な場面で東陽中学校の中心として活躍してくれた卒業生の今後の活躍を願っています。在校生には、4 月から新しい立場で頑張ってくれることを期待します。

令和5年度も本校の教育活動にご理解と多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。

第75回卒業証書授与式 答辞

一部省略 卒業生代表 西 彩希

冬の寒さも少しずつ和らぎ、吹く風にも春の訪れを感じる季節となりました。僕たち97名は9年間にわたる義務 教育を終え、卒業の日を迎えました。

3年前の4月、桜が美しく咲く中、僕たちは東陽中学校に入学しました。不安や緊張もありましたが、新しい制 服、新しい友達、全てが新鮮で、これから始まる中学校生活に胸を膨らませていました。

2年生になり、後輩を引っ張っていけるような先輩になれるのか不安でしたが、新しい仲間と共に様々なことに取 り組めることが、とても楽しみでした。立志式では、自分自身を見つめ直し、今後の決意を宣言することができまし た。また、これまでの自分を振り返ることで、支えてくれた人々の存在を改めて感じることができました。

時は流れ、最後の春がやってきました。最高学年となり、東陽の伝統を受け継ぐことができるのか、後輩の見本に なれるのかと考え、立ち止まってしまうことも多くありました。

今でも鮮明に思い出せる修学旅行。台風の影響が心配されましたが、無事、当日を迎えることができました。自然 豊かな北海道は、景色がきれいなだけでなく、食べ物も美味しかったです。修学旅行では、団体行動の難しさ、友達 の大切さを改めて感じることができました。

1年生から取り組んできた熊野の森プロジェクト。ドングリを集めることから始まり、毎日水を与え育てた苗を、 3年生の秋に植樹しました。熊野古道の保全に貢献できたことを誇りに思います。また、田辺市の特産物を使って、 地元の企業と協力し、商品開発を行ったTOYOマートは、多くの人に田辺市を知ってもらうきっかけとなりました。 これらの取り組みを通して、今ある地域資源を生かすためには、どうすれば良いのかを学ぶことができました。

仲間と共に取り組んだクラブ活動、クラスごとに戦った体育大会、文化発表会。嬉しいことも悲しいことも乗り越 えることができたのは、この学年のみんなと一緒だったからだと思います。騒がしくして怒られた授業、みんなで笑 い合った休憩時間、そんな毎日を当たり前のように過ごしてきたのも今日で最後。東陽中学校というこの場所で僕た ちが出会えたこと、これは奇跡だと感じています。思い出という贈り物をありがとう。

僕たちをご指導してくださった先生方、今までありがとうございました。個性豊かな先生方に囲まれて過ごした 日々は楽しかったです。たくさん迷惑をかけることもありましたが、常に僕たちのことを考えてくださったおかげ で、充実した中学校生活を送ることができました。3年間で学んだことを生かし、これからも努力していきます。僕 たちが立派な大人になる日まで応援していてください。

そして、どんな時でも一番そばで僕たちを支えてくれた家族。義務教育終了の今日まで育ててくれてありがとうご ざいました。1月1日に起こった能登半島地震で、家族がいることは当たり前ではないと痛感しました。悲しい時は そっと励ましてくれ、嬉しいことがあった時には自分のことのように喜んでくれ、いつも心の支えになっていまし た。これからは僕たちが家族を支えていける人になります。まだまだ迷惑をかけてしまうと思いますが、よろしくお 願いします。

いよいよ旅立ちのときです。僕たちはこれから、それぞれの道へ進みます。希望や期待だけでなく、不安もあるこ とでしょう。しかし、僕たちは東陽中学校での思い出を胸に、この先の人生を一歩一歩、歩んでいきます。

